

(別紙 1 - 1)

令和 7 年 2 月 2 1 日

二本松市議会議長 様

会 派 名 令和創生の会
代表者名 本多 俊昭



視察研修報告書

当会派において、下記により視察研修を実施しましたので報告いたします。

記

1 期 間 令和 7 年 1 月 2 2 日 (水) ～ 1 月 2 4 日 (金)

2 視察地及び視察内容

①出雲縁結びプロジェクトについて及び定住支援について
(視察地 出雲市役所)

②松江城を中心とした観光街づくりについて
(視察地 松江市役所)

③市議会のインターネット中継等と「開かれた議会」の取組について
(視察地 鳥取市役所)

3 参加者 ① 本多 俊昭 ② 小林 均

4 視察 (研修) 行程

別紙のとおり



令和創生の会 視察行程表

視察先	出雲市・松江市・鳥取市
期間	令和7年1月22日(水)～1月24日(金)

日付	時刻	スケジュール	メモ
1 日 目	6:13	郡山駅～東京駅(7:44着)	JAL279：なすの258
	7:58	東京駅～浜松町(8:05着8:12発)羽田第1(8:34着)	
	8:44	羽田第1(徒歩7分)～羽田空港(9:45発)～出雲空港	
	11:15	出雲空港(徒歩8分)～出雲空港バス停(11:25発)	
	11:55	出雲市駅前～昼食(徒歩)～市役所(13:30～15:00)	
	16:00	ホテルチェックイン～夕食(18:00)	

日付	時刻	スケジュール	メモ
2 日 目	8:52	電鉄出雲市駅～松江しんじ湖温泉駅(9:52着)～	米子～倉吉：スーパー まつかぜ12
	10:30	松江市本庁(徒歩6分)(10:30～12:00)	
	12:17	市役所前～県民会館前(12:20着)～松江城(徒歩)	
	13:00	昼食～県民会館前(14:10発)～松江駅(14:25着)	
	14:32	(徒歩5分)松江～荒島(14:52着)(徒歩3分)	
	14:59	荒島駅～植田駅(15:11着)(徒歩6分)～足立美術館	
	17:12	安来節演芸館～米子駅(17:57着)(徒歩4分)	
	18:40	米子～倉吉(19:11着)	
	19:30	ホテルチェックイン～夕食(20:00)	

日付	時刻	スケジュール	メモ
3 日 目	8:40	倉吉～鳥取(9:43着)	NH298・やまびこ155
	10:00	鳥取駅(徒歩6分)～鳥取市役所(10:00～11:30)	
	12:00	昼食～鳥取駅(13:55発)～鳥取空港(14:26着)	
	15:25	鳥取空港～羽田空港(16:40着)(徒歩5分)	
	17:32	羽田第2～浜松町(17:57着18:03発)	
	18:10	東京(18:28発)～郡山(19:44着20:19発)	
	20:42	二本松	

行政視察報告書

氏名 本多俊昭

視察日 令和 7 年 1 月 22 日

視察先 島根県出雲市

視察内容 ・ 出雲縁結びプロジェクトについて
・ 定住支援について

視察感想

・ 出雲市では、40 代前半の男性の未婚率が約 25%と高く、行政としては具体的な結婚対策としての施策は無かったが、市民の結婚対策に取り組んで欲しいとの意見が多く寄せられた。平成 25 年度から出雲大社の存在を活用して婚活を前面に進める「出雲市縁結びプロジェクト」事業を実施した。また、縁結び定住課を設置した。このプロジェクトは、専任の婚活サポートマネージャー（同一の女性の方一人）を配置し、各種イベントの企画運営や情報発信、民間を含めて関係各部署との連携をとりながら進めている。

・ 出雲市の総合振興計画の一つである人口 17 万人キープのため、縁結び事業の継続によって結婚に対する市民の機運を醸成し、関係部署と連携し移住・定住に関する多くの事業を展開し、出産、子育て、教育、といったライフステージに応じた切れ目のない支援、将来を担う若者たちの雇用場を確保するため、企業誘致や地場産業の育成に取り組んでいる。

視察の成果、市政への反映等

行政が結婚というプライバシーの中にどこまで入っていいのか、税金をどのような形で使えるのかという問題が出てくる。本市においても男女の出会い、婚活支援として予算化しているが、今後も各種イベントや企画運営、情報発信を民間主導で進めていただくとともに関係部署との連携を強化して人口減少を食い止めるシティセールスの必要性を感じました。

行政視察報告書

氏名 本多俊昭

視察日 令和7年1月23日

視察先 島根県松江市

視察内容 ・松江城を中心とした観光まちづくりについて

視察感想

松江市には、先人が大切に守り受け継がれてきた、国宝松江城、堀川が巡る城下町、宍道湖、中海、日本海など美しい風景、日々の暮らしの中に息づく伝統・文化などが、実感できる地域資源が溢れておりインバウンド観光の拡大に向けて、松江市の誇る唯一無二の地域資源を磨き上げるとともに、多彩な資源を紡ぎ合わせて質の高いストーリー性を持った観光コンテンツを創造し、SNSやトップセールス等を通じて世界中に発信することで、松江市の認知度・ブランド力を高めている。また、松江観光協会は、体制強化に向けた組織戦略を策定し外部人材の登用やプロパー職員の確保・育成などを進め、自立的な組織づくりに取り組んでいる。

視察の成果、市政への反映等

観光資源に恵まれている本市においても、観光客の誘致には、民間と行政との関わりをさらに強固なものとし観光立市二本松市のブランドを全面に出した街づくりに取り組み、大切な財産として後世に継承していかなければならないと感じました。

行政視察報告書

氏名 本多俊昭

視察日 令和 7 年 7 月 24 日

視察先 鳥取県鳥取市

視察内容 ・市議会のインターネット中継等と「開かれた議会」の
取り組みについて

視察感想

新庁舎整備に伴い、議会のバリアフリー化を推進し、議会改革の一環として「市民に開かれた議会」を目指すの言葉通り、ケーブルテレビ映像に手話通訳、インターネット映像に字幕、傍聴席のモニターに字幕表示と同様 AI 字幕の翻訳表示の導入という障がい者に配慮した議会の取り組みであると感じました。また、導入前と導入後での平均視聴者数が約 1,5 倍に増加していることから、市民からも高い評価をいただいている。併せて、親子傍聴席が設置されておりました。

視察の成果、市政への反映等

本市においても、市民に議会をより知って頂くためにも、今後、環境の整備や予算などの様々な側面から十分精査をしながら出来るところから取り組んでいく必要性を再認識させられました。

(別紙 1 - 2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 令和創生の会

氏 名 小林 均

○ 月 日 令和 7 年 1 月 22 日 (水)

○ 場 所 出雲市役所

○ 内 容 出雲縁結びプロジェクトについて及び定住支援について

○ 視察・研修の感想

出雲市は、全国的な人口減少時代の中でも、令和 2 年国勢調査では、山陰地方の都市の中で唯一、人口増加を果たしており、「出雲力」で可能性に満ちた活力あるまちである。縁結びの神・福の神として名高い出雲大社がおわし、出雲そば、のどぐろ丼、地酒などグルメ通を唸らせる逸品が数多くそろっている。

今回は「出雲縁結びプロジェクトについて及び定住支援について」を視察させていただいた。市をあげての婚活支援への取り組みに職員の熱を感じた。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

出雲市では平成 26 年 4 月に「縁結び定住課」を設置 “出雲の真のブランド化” “定住促進・支援”、“縁結び(結婚対策他)” の 3 つの事業を絡めながら、出雲シティセールス事業として効果的な情報発信につなげている。職員の方々は全ての取り組みが、出雲市を全国へ PR していくとともに、いろいろなご縁を結ぶ「しごと」と考えている。なかでも今回視察した、①婚活支援事業「出雲縁結びプロジェクト」は平成 25 年度から実施され、女性専用相談窓口（専用電話、メール、LINE による相談）を設け、平成 28 年 4 月には、専門の婚活サポートマネージャーを配置、そのマネージャーが中心となり、「縁結び女子 navi」「親御さんのための婚活応援セミナー」「男性向けセンスアップセミナー」など、様々な婚活イベント・セミナーを企画、実施し、多くの成果を上げている。とりわけ

令和5年に始まった新規事業の「メタバース&リアル婚活」はメタバース「GAIA TOWN」を舞台に、自身の分身「アバター」を操作して婚活イベントに参加。その後、アバターデートを経て、出雲市内でのリアルバスツアーデート&パーティーに参加し、カップル成立を目指すもので、メタ&リアルの組み合わせは全国初とのこと。外見が見えないため、内面をよく観察できるメリットがあるという。

令和5年に行われた「メタ&リアル婚活」の参加者18人中、カップル成立6組(12人)、カップル率66.7%と高率であった。本市でも、「メタバース&リアル婚活」の手法を調査・研究し早急に実施すべきと思った。なお、婚活サポートマネージャーは、若い女性の方で、会計年度任用職員で、天職ともいえるものを持っているという。本市でも、そういう人材を発掘しなければと感じた。

②移住・定住支援について特筆すべきは、「出雲大好きIターン女性支援助成金」で、出雲市に移住(居住)し、市内事業所に雇用されている独身女性に対し引越助成金、家賃助成金および助成対象者を雇用している市内事業所に就業助成金を交付するもの。田舎暮らしを希望される独身女性にスポットを当てた発想は良いと思う。他に、「出雲市お試し居住助成金」…出雲市への移住を目的として、市内宿泊施設に宿泊し、仕事探しのための市内事業者訪問及び生活環境の把握等を行う方に対し、宿泊費の一部を助成するもの。(令和5年度開始)「自然豊かな地域住まいづくり助成金」…自然豊かな地域(過疎地)への移住・定住を促進するため、当該地域内に所有する住宅のリホーム費用の一部を助成するもの。

本市でも調査・研究していく価値はあるものと思う。

(別紙 1 - 2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 令和創生の会

氏 名 小林 均

○ 月 日 令和 7 年 1 月 23 日 (木)

○ 場 所 松江市役所

○ 内 容 松江城を中心とした観光街づくりについて

○ 視察・研修の感想

松江市は、古代出雲の中心地として発展し、昭和 9 年(1934 年)から昭和 35 年(1960 年)にかけて 9 回にわたり周辺の村を合併し、さらに平成 17 年(2005 年)3 月 31 日に八束郡の 7 町村と合併し、平成 23 年(2011 年)8 月 1 日に八束郡東出雲町を合併し、現在の市域になった。この間、昭和 26 年(1951 年)には松江国際文化観光都市建設法が制定され、奈良市・京都市と並んで国際文化観光都市となった。加えて、平成 7 年(1995 年)には出雲・宍道湖・中海の拠点都市地域に指定され、山陰の中核都市として発展している。松江城は 2015 年に国宝に指定された素晴らしい市のシンボルである。今回は松江城を中心とした観光街づくりについてを視察させていただいた。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

松江市では、観光戦略プランの策定にあたって、その基本戦略の第 1 に、魅力ある観光素材の磨き上げとして、国宝松江城天守を中心とした城下町、そこで培われてきた茶の湯文化、数々の神事、日本最古の「美肌の湯」、豊かな自然などを生かし、磨き上げることで、観光まちづくりを進めている。また、松江城周辺の旧城下は、歴史的建造物がまちなみを形成しており、市内各所に点在する他の観光資源（小泉八雲、松江しんじ湖温泉、日本庭園「由志園」など）とのつながりを、わかりやすくストーリーで表現したまち歩きを推進している。また、市内を散策しながら「観る」「体験する」ものづくりのまちと、飲食や買い物が楽しめるまち、「職人商店街」の創出に力を入れている。国宝松江城のある市とは比べられないが、本市も、霞ヶ城跡と酒蔵、和菓子店などとのコラボでまち歩きルートなどを開拓する必要があると思った。

(別紙 1-2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 令和創生の会

氏 名 小林 均

○ 月 日 令和 7 年 1 月 24 日 (金)

○ 場 所 鳥取市役所

○ 内 容 市議会のインターネット中継等と「開かれた議会」の取組について

○ 視察・研修の感想

鳥取市は、鳥取県の東北部に位置し、岡山、姫路からは 100 km、神戸、大阪、京都からは 150 km の圏域にあり、ロシア、中国、韓国とも近い距離に位置している。また、日本一の鳥取砂丘を有し、中国山地から日本海へ北流する千代川流域に開けた鳥取平野に、古く城下町として生まれ、江戸時代は、鳥取藩池田家 32 万石の城下町として栄えたと言う。鳥取砂丘において、10 月下旬から 11 月初旬にかけて砂の畑を赤紫に覆う「らっきょうの花」は、平成 17 年特例市になった鳥取市の市の花として制定された。また、二十世紀梨は鳥取を代表する果物（土産）である。今回は、「市議会のインターネット中継等と「開かれた議会」の取組について」視察させていただいた。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

鳥取市議会で AI 翻訳の字幕表示と手話通訳を導入した経緯については、①令和元年に新庁舎整備に伴い議場のバリアフリー化が進められ、②令和 2 年に鳥取市身体障害者福祉連合会より「議会に手話通訳をつけてほしい」と要望③令和 3 年に県・市のろうあ協会から「議会のテレビ中継に手話通訳及び字幕を付けてください」と要望④令和 3 年度に議会改革検討委員会で協議検討⑤令和 4 年 2 月・6 月議会で試行⑥令和 6 年 9 月議会から本格導入（手話通訳付き中継映像を作成、ケーブルテレビで放映、傍聴席の専用モニターに AI 字幕を表示、AI 字幕付き中継映像を作成、市議会ホームページで配信。導入に要したイニシャルコストは 2,805 千円、ランニングコストは 3,453 千円、手話通訳派遣年 32 日間、延 96 人、384 時間。本市議会でも AI 翻訳の字幕表示については、導入に向けた検討が必要だと感じた。